



体指よこすか

横須賀市体育指導委員協議会

平成14年度第1号(通期1号)

発行 平成15年04月09日

発行人 浅葉 孝雄

創刊号の発行に寄せて

横須賀市体育指導委員協議会 会長 浅葉 孝雄

皆さん日頃のご協力ありがとうございます。

体育指導委員協議会の動きは年1回の総会と年数回開催される常任委員会では連絡できませんでした。2年前より協議会内に広報部会を置き、日常の広報活動と指導委員間のコミュニケーション作りを行うことにいたしました。自分の学区ではこのようにしているが、「他の学区はどうしているのか?」「こんな時はどうしたらよいのか?」等々日々の活動の中で、知りたいことや人に伝えたいことがたくさんあるかと思えます。この広報紙が体育指導委員の資質の向上と相互の情報交換の場になることを期待しております。とりあえず第1号が発行されることになりましたが、皆さんのいろいろな意見を盛り込んで、他市に負けないものにしていきたいと思います。学区紹介・行事報告・コラム等記事をお寄せください。



浅葉会長

横須賀市教育委員会 教育長 藤原 尉夫

日頃より、体育指導委員の皆さまには、本市主催のスポーツ行事に対し多大なご支援を頂戴するとともに、それぞれの地域では活発な活動により多くの成果をあげていただいております。

これも浅葉会長さんはじめ313名の体育指導委員の御尽力の賜物であり、心より感謝を申し上げます。

21世紀を迎え、学校は完全週5日制になり、2学期制も試行されるなど、私たちを取り巻く環境は、急速な変化をとげ、余暇時間の増大、少子・高齢化の進展、生活の質の変化と成熟化によって、各人のライフスタイルの多様化と、ニーズの広がりが見られます。

そこでは、1人ひとりが健康で豊かな生活を送れるような社会を作っていくための生涯学習・スポーツ・文化・福祉・地域活動等がますます重要になってきます。

この様な状況にあって、地域において主体的なスポーツ・レクリエーションの普及・振興を担う体育指導委員の皆さまのお力をいただく場面は、コーディネーター的な役割も含め、ますます増えてくると思われます。

その意味で、この度「体指よこすか」が発刊されたことは、今日的な情報の発信や活動の活性化のうえからも、大変意義深いことであると思えます。

中核市になりました本市におきましても、「健康都市よこすか」にふさわしい町づくりを目指して、体育・スポーツ・レクリエーション活動の普及・振興に取り組んでまいりますので、今後ともご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

終わりに、各地域の活動がより実り多きものとなりますよう、また、皆さまのご健勝とますますご活躍いただきますよう祈念いたしまして、「体指よこすか」発刊のお祝いの言葉とさせていただきます。

横須賀市の最北部 鷹取学区の紹介

昭和50年鷹取山を切り開いてできた新興住宅地「鷹取1～3丁目」に産声を上げた鷹取小学校区の体育振興会です。住民のほとんどが東京・横浜に勤務するサラリーマンで、立ち上げの頃の努力は並大抵のことではありませんでした。「親子のふれあい、地域のふれあい」をスローガンに、この地に生まれこの地で育ちゆく子ども達のふるさと作りを目指しています。その中で、スポーツが大きな役割を果たしています。鷹取学区では年間を通して、次のような様々な大会を企画・実施しております。

1、ニュースポーツ&ソフトボール大会

毎年6月頃、鷹取中学校グラウンド及び体育館を開放していただき、ソフトボール同好会を中心にグラウンドではソフトボール大会、体育館ではインディアカ、ソフトバレーを子供も大人も一緒に楽しみます。終了後は、反省会としてみんなで軽食や飲み物を飲んだり食べたりしながら、楽しいひとときを過ごします。



ニュースポーツ（ソフトバレーボール）

2、水泳大会

この水泳大会は、5年前小学校のプールが開放されたのをきっかけに行われ、8月の第1日曜日に開催しています。

- 種目は、①水中競歩
②ビート板競争
③ボール運び
④大玉送り
⑤自由水泳

です。元気いっぱい日に焼けた子供達の笑顔、大人の微笑みが夏の暑さを吹き飛ばしてくれます。



水泳大会（大玉送り）

3、ゲーム・ウォークラリー

毎年3月に行われ、自分たちの住んでいる街の中ですが、滅多に通ることもない道を2人から4人でグループを作り、ゆっくり歩いて発見あるいは再発見してみようと始めたレクリエーションスポーツです。主催側が設定した時間とぴったりの時間で歩いたグループが満点の得点となります。これに各ポイントでのゲームの得点を加えた総得点で順位を競います。子供から年配の方まで年齢にかかわらず楽しめるレクリエーションスポーツに成っています。

4、鷹取まつり

湘南鷹取自治会主催の「たかとりまつり」に振興会としては、毎年好評のフランクフルトソーセージの模擬店を出店しています。まつりの盛況さも手伝ってか準備した1200本を完売し、チョッピリ利益もあり、振興会用品等を揃える資金源の一部にもなっています。お酒も手伝い、色々な地域の方々とコミュニケーションがとれ、さらに親睦を深める機会でもあります。



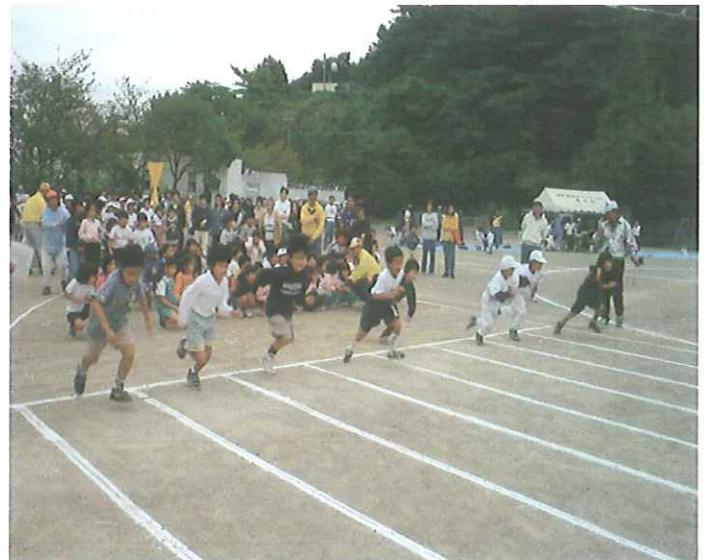
たかとりまつり（体育振興会模擬店）

5、4学区球技大会と健康マラソン

毎年10月から11月に浦郷、夏島、追浜、鷹取の4つの学区は、主幹学区を持ち回りとした方法で学区相互の親睦と友和を目的に球技大会を行っています。また、毎年2月に振興会事業の一つとして追浜連合会主催の「追浜健康マラソン」があり、実務に関しては前記の4学区が担当となって行っています。

6、健民運動会

「親子のふれあい、地域のふれあい」をメインテーマに長年継続してきた運動会は、少子・高齢化を鑑み、また、21世紀をむかえるにふさわしいものにするために、度重なる検討を行いました。幅広い世代と多種多様な人々が住むことが特徴である湘南鷹取地区は「地域のふれあい」を最重点課題として、体育振興会はもとより各自治会・小中学校の協力を仰ぎ、三身一体と成って「ふれあいの大切さ」を再認識し、リニューアルした形で実施しています。鷹取学区は、外国人も多いので英文のプログラムも用意しており、国際的な運動会になっています。



健民運動会（50m走）



関東体育指導委員研究大会 に参加して

森崎学区 譲原 清子
城北学区 吉田 章子

6月6～7日長野市の県民文化会館で行われた平成14年度関東体育指導委員研究大会に参加しました。神奈川県から171名、横須賀市から浅葉会長以下8名の参加でした。開会式に続いて、関東体育指導委員協議会表彰授賞式が行われ、横須賀からは中村副会長が受賞されました。おめでとうございます。

アトラクションとして、心と体を癒す画期的なヒーリング体操「ステッキ健康体操」が行われ引き続き、キングオブスキー「複合競技」で18年間も現役生活を続けた荻原次晴氏による講演「次に晴れればそれでいい」が行われました。兄健二との良い意味での競争心や苦しい思いの中にも夢を忘れなかったことが今の自分の現点とのこと。キャスターとして、メディアを通してスポーツとの関わりを持っているが、たくさんの人々にいろいろな形のスポーツがあることを伝えたい。話を聞いて、スポーツにまず心を

シリーズ「ここが知りたい」 体育指導委員の役割は？

体育指導委員はスポーツ振興法第19条の規定に基づいて、各市町村に選出が義務付けられています。その選出方法は様々ですが、横須賀市の場合は各小学校区毎に設置されており、体育振興会の推薦により選ばれております。普段当たり前と思っても、その仕事・役割はなかなか分かりにくいものです。ここで、簡単に説明します。

<地域の仕事>

体育指導委員はまず推薦された小学校区で、次のような仕事をします。

- 1) 地域の子ども会・青年会・婦人会・町内会等諸団体の体育及びレクリエーション活動等の指導調整に関する仕事をします。
例えば、子どものチームの指導とか、健民運動会等の企画・運営等です。
- 2) 開放運営委員会等に出席して、地域の学校の施設開放に関する仕事をします。

動かすことの大切さを知りました。

2日目は第1分科会「学校教育活動との融合による総合型地域スポーツクラブ」に参加しました。長野市立東北中学校の高池先生より、中学校の施設を中心に展開している総合型地域スポーツクラブについて報告がありました。週5日制に移行されて、平日は学校の部活、土日は地域の運営するスポーツクラブ活動で、学校と地域が連携してスポーツの文化作りを行っています。まず、子ども達に「楽しかった」や「もっとうまくなりたい」とか「他の種目もやってみよう」等の動機付けをし、スポーツに対する意識の改革を行い、その上で学校と地域とが連携し、教育としての部活動と地域のスポーツクラブの組織作りをして行く。地域の指導者の発掘と会費徴収による運営基盤の確立が今後の課題である。そのためには、スポーツ傷害保険への加入や応急手当の修得等による環境作りや行政の理解による資金的な協力が必要、との提言には全く同感でした。最後に「指導に関わっていた熱心な先生が異動した場合どうなるか」等いくつか質問が出ましたが、まだまだ解決しなければならない問題があることが分かりました。研究報告を聞いて、私達体育指導委員が地域社会に関わることの大切さを改めて感じました。

<協議会の仕事>

各学区の体育指導委員が集まり、横須賀市体育指導委員協議会を組織し、連絡調整と指導組織の確立を目指しています。

- 1) 社会体育に関する関係行政機関との連絡調整を図ったり、学区間の情報交換を目的に、年間4回常任委員会が開かれます。そのために各学区に常任委員が選ばれています。都合により常任委員の方が出席できない場合は、必ず代理の方が出席するようお願いいたします。誰も出席されませんと、市からの伝達事項や協議会の報告等が学区に伝わりません。
- 2) 年1回開催される理論講習会や3部会研修会年4回開かれる実技研修会、県の研修部会行事等に参加して資質の向上を図ります。

編集後記

やっと皆さんにお目にかかることができました。どんどん意見と記事をお寄せください。